

# 白板の使い方

この「白板」は、学級活動を行う時は、黒板に置くことを基本とする。

## 話合いのめあて

- ・活動内容にかかわる言葉にする。

## 議題

- ・シンプルにする。
  - 「～会をしよう」「～を決めよう」
  - ×「～のために～会をしよう」

## 提案理由の提示

- ・低学年の場合は、問題点を教室の広いスペースを利用してロールプレイをしてみるのも効果的。
- ・高学年では集計したアンケート結果を大型テレビに映して、理由を説明するのもよい。
- ・話合いのポイントとなる言葉（活動計画のアンダーライン引いたところ）のみを掲示すると分かりやすい。
- ・画用紙3枚で「現状」「問題点」「期待される効果」の3段階を示すと更に分かりやすい。

## 白板の使い方

- ・字は大きく見やすく示す。
- ・教員が書いてもよい。
- ・1週間前の計画委員の話合いの後、なるべく早く記入し、教室に掲示し、意欲を高めるようにする。

第4回 学級会

議題  
○○さんと仲よくなるろうの会をしよう。

提案理由  
○○さんと仲よくなるような話合いをしたい。

話合いのめあて  
提案理由にそって意見を言おう。

決まっていること  
6月27日（火）五時間目  
何をするかは2つ。工夫はいくつでも可。

例：

現状 5月1日  
○○さん転入！

問題点 ○○さん  
をよく知らない。

効果 ○○さんを知  
って、仲よくなる。